



Standing Tall!

社団法人日本内部監査協会 国際委員会より 2011年IIA国際大会のご案内



内部監査人協会 (IIA) は、内部監査に関わる最新情報の提供と共有を目的に、毎年一回国際大会を開催しています。大会には例年、世界各国から約2,000名に及ぶ内部監査関係者が一堂に会し、豊富な内容の研究会や晚餐会を通じて交流を深めています。

この度IIAの70周年を記念する国際大会がマレーシアのクアラルンプールにて開催されます。今大会はまた、アジアで開催される初めての国際大会です。ビジネスの問題解決を支援する事例紹介や最新のソリューション、各テーマ別のトラックで行われる厳選された数々のセッション、基調講演や参加者同士のネットワークなど、多彩かつ双方向のユニークなプログラムが着々と準備されています。また、マレーシアに支店や現地法人のある企業の皆様は、この機会にそれらの監査を行う事もご検討されては如何でしょうか。

社団法人日本内部監査協会では、5月31日までにお申し込みをされますと早期割引価格が適用される特別プログラムを実施させて頂いております。(通常は4月30日まで)

世界の内部監査の現状と最新情報に接して、これを日頃の監査業務に活かしていただくため、またアジアで開催される国際大会を応援するために、本大会への参加を是非ご検討いただきたくご案内申し上げます。

社団法人日本内部監査協会
 国際委員会委員長 毛利 直広



開催地/会場

今回のIIA国際大会はマレーシアのランドマーク、ツインタワーの建つくアラルンプール・シティ・センターに隣接するクアラルンプール・コンベンション・センターで開催されます。

大会日程およびプログラム

2011年7月10日	2011年7月11日	2011年7月12日	2011年7月13日
会期前ワークショップ	オープニング・セレモニー	IIA受賞式	基調講演(3講演)
ウェルカム・レセプション	基調講演(2講演)	基調講演(2講演)	閉会、引継ぎ式
	テーマ別セッション(27講演)	テーマ別セッション(36講演)	IIA年度ビジネス・ミーティング
		ガラ・ディナー 70周年記念式典	
エキシビジョン出展期間			

※最新の詳しい情報は大会のウェブサイト <http://www.IIA2011KL.org>をご参照ください。



早期申込割引のご案内

社団法人日本内部監査協会では、5月31日までにお申し込みをされますと早期割引価格が適用される特別プログラムを実施しております。(通常は4月30日まで)

【お申し込み方法】

1. 社団法人日本内部監査協会の国際大会ページ(<http://www.iiajapan.com/ia2011kl/>)より申し込み用紙をダウンロード
2. 必要事項をすべて記入の上、IIA本部大会事務局 ia2011kl@aosconventions.com に送付、その際必ず社団法人日本内部監査協会国際大会専用アドレス ia2011kl@iiajapan.com にcc:を入れてください。

	2011年5月31日まで (通常4月30日まで)	2011年6月1日以降 (通常5月1日以降)
IIA会員	RM4650	RM5300
IIA非会員	RM5300	RM5950

- ※ IIA会員は社団法人日本内部監査協会の正会員の代表者および個人会員を指します。
- ※ 社団法人日本内部監査協会(国際大会専用アドレス ia2011kl@iiajapan.com)にcc:を入れずに送信された場合はプログラムが適用されませんのでご注意ください。
- ※ 費用には3日間の講演参加費、講演資料、昼食代、ウェルカム・レセプションおよびガラ・ディナーの参加費用が含まれます。
- ※ 費用はマレーシア・リンギットとなり、クレジットカードのお支払いの場合は引落し時に各クレジットカード会社による換算レートが適用されます。
- ※ 社団法人日本内部監査協会を介さない場合は、上記5月31日までの価格は4月30日までの適用となります。

基調講演講演者の紹介(一部)



Carman Louse Lapointe(CIA,CCSA,CFE)

国連のInternal Oversight Services(OIOS)の事務次長。
Canadian Federal Crown Corporations(カナダ連邦公社)の内部監査部門長でもあり、1994年から1995年まで内部監査人協会(IIA)の会長も勤めた。
現在、国際会計士連盟(IFAC)の国際監査基準題610号「内部監査人の利用」の改訂のタスクフォースの責任者でもある。
彼女はCOSOの「Internal Control - Integrated Framework」(内部統制-統合的枠組み)の構築キーパーソンであり、CCSA(Certification in Control Self-Assessment)認定資格開発の貢献者でもある。



Robert Haldane Smith, Lord Smith of Kelvin

英国におけるガバナンス関連の第一人者。
彼は「監査委員会のガイドライン2003 - The Smith Report」を発表したFinancial Reporting Councilの会長を務めていた頃、Boardroom Profileと内部監査の現状を提起している。
後者はマレーシアにおけるガバナンス規範の基礎となった「コーポレート・ガバナンス統合規範」にも組み込まれている。
月刊誌Internal Auditorsの2006年4月号に掲載された彼のインタビュー、「Standing Tall」(表題)はまさに2011年国際大会のテーマにつながっている。

Lord Smithは現在二つのFTSE100企業、Scottish & Southern EnegyおよびThe Weir Group Ltdの会長、西スコットランド大学の大学総長であり、そして2008年には英国議会上院にも席を置いた。



Graeme Maxton

経済学者であり作家、アジアにおけるビジネス及び経済に加え世界の自動車産業界の専門家でもある。
彼はビジネス誌「The Economist」への寄稿者であると共に自身も多くの著書を出している。
Maxton氏は米CNBCでも頻りにホストを務めており、BBCやCNNのゲストとしても数多く出演している。
最近では中国に関する記事をシリーズで取り組む一方、では最近の金融危機、人口過剰問題、環境問題そしてグローバル・パワーとしての中国への考察などにフォーカスした新著「From Enlightenment to Endarkenment」を出版している。

※講演者の情報は2011年2月現在のものです。最新情報はwww.IIA2011KL.orgにてご確認ください。